

中学校二年生 *単元確認テスト* 二学期 ①		敬語
組 番	氏 名	
		/ 10

一次の(1)～(4)の文の――線部の敬語の種類を、ア 丁寧語、イ 尊敬語、ウ 謙譲語から選んで、記号で答えましょう。【各一点】

(1) 最近は、どのような曲をお聴きになりますか。	
(2) 先生が、ご覧になりました。	
(3) 粗品でございます。	
(4) 貴社から連絡をいただきました。	

二次の(1)～(6)の文の敬語の使い方が正しければ○、間違っていれば、その部分に――線を引き、正しく書き直しましょう。【各一点】

(1) 父は、いらっしやいません。	
(2) 先生が、私の絵を拝見しました。	
(3) 母が、そちらへ伺うとおっしゃっております。	
(4) 好きな方にお譲りします。	
(5) ご不明な点は、お聞きになってください。	
(6) この茶をお使いください。	

中学校二年生 *単元確認テスト* 二学期 ②		同じ訓・同じ音をもつ漢字
組 番	氏 名	
		／ 10

一次の(1)～(5)の文に合う言葉を()から選び、○で囲みましょう。

【各一点】

- (1) 私は、ノートに問題を(映す ・ 移す ・ 写す)。
- (2) 学問を(収める ・ 修める ・ 治める ・ 納める)。
- (3) 洋服を作るために、生地を(絶つ ・ 裁つ ・ 断つ)。
- (4) 友達の意見に(意義 ・ 異議 ・ 異義)を唱える。
- (5) コミュニケーションを(諮る ・ 図る ・ 量る)ことが大切だ。

二次の(1)～(5)の文の —— 線部を漢字で書きましょう。【各一点】

- (1) いたんだ野菜を捨てる。
 - (2) この問題はやさしい。
 - (3) 体育館を地域の方へかいほうする。
 - (4) 二人の性格はたいしょう的だ。
 - (5) 優れた選手をはいしゆつしてきた。
- | | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | |
|--|--|--|--|--|

中学校二年生 *単元確認テスト* 二学期 ③		用言の活用①
組 番	氏 名	
		/ 10

一次の(1)～(7)の――線部の動詞の活用の種類と活用形を答え
ましょう。ただし、力行変格活用とサ行変格活用は、それぞれ「力変」、
「サ変」と書きましょう。

【完答 各一点】

活用の種類	活用形
(1) 祖父は静かに本を <u>読む</u> 。	
(2) 六時に <u>起きれば</u> 間に合う。	
(3) 父は「精一杯 <u>勉強しろ</u> 。」と言う。	
(4) 遠足で郷土料理を <u>食べた</u> 。	
(5) 家に来るときは知らせてください。	
(6) けがが治り <u>走れる</u> ようになった。	
(7) 握手をすれば、 <u>気持ちが通じる</u> 。	

二次の(1)～(3)の文で、音便を含む動詞に――線を引きましょう。

【各一点】

- (1) 先輩から学校の伝統を聞いて感動した。
- (2) 願いがかない、決勝戦でホームランを打った。
- (3) 飛行機が飛んでいく方向をいつまでも見ている。

中学校二年生 *単元確認テスト* 二学期 ④		用言の活用②
組番	氏名	
		／ 10

一次の(1)～(5)の文の形容詞に――線を引き、その活用形を横に書きましょう。

【完答 各一点】

- (1) みんなで行うキャンプファイヤーはさぞ楽しかろう。
- (2) 暑くなってきたので、水分を多めにとるように心がける。
- (3) 今日の夕方、涼しければ祖父と畑の野菜を収穫しよう。
- (4) 本の世界は無限なので、読書に飽きることはない。
- (5) 親しい間柄だからこそ、相手の気持ちを大切にしたい。

二次の(1)～(5)の文の形容動詞に――線を引き、その活用形を横に書きましょう。

【完答 各一点】

- (1) グラウンドから、子供たちのにぎやかな声が聞こえる。
- (2) 次の試合に勝つには、チームワークが必要だ。
- (3) 駅までの道を尋ねたら、男性は親切に案内してくれた。
- (4) この場所がもう少し静かなら、読書に集中できるのに。
- (5) 山頂から見る日の出の光景はきつときれいだろう。